

## 工事説明会へのご参加ありがとうございました

榑谷工事、永井谷JCT工事、石ヶ谷JCT工事の本格的な現場着手に先立ち、菅野地区(7/2)、井吹台西町(7/16,8/27)、永井谷地区(7/30)、中村地区(9/17)において工事説明会を実施しました。当日はお忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

他地区におきましても、工事着手前に順次工事説明会を開催する予定です。工事期間中、地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



たるみくん



菅野地区



井吹台西町



中村地区

## 神戸西バイパス事業概要



各地区の進捗状況(令和4年8月末現在)

完了 ● 実施中 ● 実施予定 ●

区 間	進捗率※ (%)	神戸西バイパス							
		付加車線 明石5A~石ヶ谷JCT(仮称)(0.7km)				石ヶ谷JCT(仮称)~永井谷JCT(6.9km)			
		明石工事区		西神工事区		菅野区		伊川谷区	
町名		大久保町	平野町	向井	菅野	別府	井吹		
自治会名 (km)		松陰 1.0	中津 1.4	下村 1.1	向井 0.6	菅野 2.4	別府 0.5	井吹 0.8	
幅杭設置	100	●	●	●	●	●	●	●	●
用地取得	99	●	●	●	●	●	●	●	●
埋蔵文化財調査	—	●	●	●	●	●	●	●	●
工事着手	65	●	●	●	●	●	●	●	●

NEXCO西日本は、平成30年3月に公共事業と有料道路事業の合併施工方式により事業許可を受けています。事業用地の用地取得、埋蔵文化財調査を全線で進めています。菅野地区では、橋梁の架設を順次進めています。永井谷JCT~菅野地区の間は、土工事に先立ち、丘陵地の樹木の伐採作業に着手しました。付加車線事業では、松陰地区において工事用道路の工事を実施しています。※進捗率は、神戸西バイパス区間(永井谷JCT~石ヶ谷JCT(仮称)間)の進捗率を示しています。

## 第二神明道路事務所連絡先

みち、ひと…未来へ。



西日本高速道路株式会社  
関西支社 第二神明道路事務所 技術課

〒655-0852  
兵庫県神戸市垂水区名谷町字前田953  
Tel/078-708-8394 FAX/078-708-8398



未来へ繋がるネットワーク!神戸西部の交通を快適に!

みち、ひと…未来へ。



# てらすハイウェイ

Terrace Highway

VOL. 3  
OCTOBER  
2022

第二神明道路事務所 神戸西バイパス建設事業 コミュニケーション誌



神戸市西区菅野交差点付近



第二神明道路事務所  
所長 梶房 宣昭

## ごあいさつ

令和4年6月16日付で第二神明道路事務所に参加しました梶房です。平素より神戸西バイパス建設事業へご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。神戸西バイパスは、神戸淡路鳴門自動車道の垂水ジャンクションから第二神明道路の石ヶ谷ジャンクション(仮称)に至る延長12.5kmの道路です。第二神明道路の交通混雑の緩和、本州四国連絡道路の開通に伴う自動車交通需要への対処や西方向のアクセス確保に対応することを目的に昭和63年に事業化され、平成10年4月に垂水ジャンクションから永井谷ジャンクションまでの5.6kmが「第二神明道路北線」として開通しました。残る6.9kmについて、平成30年3月末に公共事業と有料道路事業との合併施工方式の導入が決まり、事業用地の用地取得、埋蔵文化財調査を全線で進めるとともに、菅野地区で橋梁を新設する工事を実施してきました。今年度以降、更に各工事の現場着手が始まりますが、地域の皆様とコミュニケーションを十分に取ながら安全第一で事業を進めていく所存です。今後とも引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

# 第二神明道路北線 神戸西バイパス 建設状況図

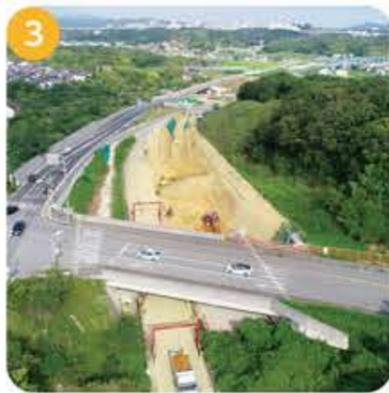


1 榎谷IC付近 土工工事に着手しました。立木の伐採を行っています。



2 菅野交差点付近

道路上の橋桁の架設が完了しました。今後、榎谷川上の橋桁の架設を実施する予定です。



3 西神5号線付近

榎谷川から西神5号線付近までは、国土交通省兵庫国道事務所が土工工事をしています。



4 石ヶ谷JCT付近 石ヶ谷JCT工事に必要となる工事用道路を設置しています。



## 担当紹介

第二神明道路事務所 用地課  
 課長 杉中 明広  
 担当者 西澤 徹兵・堀場 大生  
 西日本高速道路ビジネスサポート課  
 所長 森本 敦  
 副所長 竹中 明子



神戸西バイパス建設事業につきましては、平成30年からネクソコ西日本が事業に参入し、用地取得業務についても国から引継ぎ、地元の皆様のご協力とご理解のおかげで事業に必要な用地取得は、順調に進んでおります。

今後工事が本格化してまいります。それに伴い借地等が必要となるケースも出て参ります。これまでスピード感を大事に業務に当たってきましたが、地元の皆様や地権者様のお声もしっかりと伺いながら、当事務所用地チーム一丸となり、工事が円滑に進むよう取り組んで参りたいと思います。

現場で見かけられた際は、お気軽にお声がけください(^^)。